

不登校の子どもたちが交流するイベントが24日、福井市の西武福井店特設会場で開かれる。不登校支援を全国展開するグループ「#不登校は不幸じゃない」の発起人を招き、不登校でつらい思いをしてる子どもや保護者らにメッセージを届ける。

同グループは、不登校であることで悩み苦しむ子どもたちを支援し、夏休み明けに増える子どもの自殺を止めるため、8月18日に県内を含む全国約100カ所で一斉に交流会を開く。このイベントに先立

ち、発起人の小幡和輝さん(和歌山県出身)が全国巡回しており、7月24日には小幡さんを囲んだ座談会を行う。

場を広げ、18年に不登校を肯定する社会をつくろうと今回のプロジェクトを始めた。

催しは、福井市内でフリー

いう不登校の時代をどう過ごし、道を切り開いたのか。元気がわき出るような話が聞けると思う」とし、来場を呼び掛けている。午前10時半～午後0時半。参加無料。

8月18日の県内会場は鯖江市のアイアイ鯖江。午後1時～同5時で、参加は500円(20歳以下無料)。小幡さんのライブメッセージの上映のほか、相談会や進路紹介、交流会を企画している。

問い合わせは、小野寺さん = onoderarei0813@gmail.com (山口晶永)

不登校は不幸じゃないよ

24日福井で催し 子や親へメッセージ

小幡さんは約10年間の不登校を経験し、高校3年生で起業。1億円規模の地方創生ファンドを設立するなど活動の

スクールを運営する小野寺玲さん(29)ら有志でつくる「不登校ベースキャンプ」が企画する。小野寺さんは「10年と